

全建発19～079号
平成19年6月1日

(機関管理者) 殿

社団法人 全日本建設技術協会
会 長 鈴木 道雄



第528回建設技術講習会（リスク及び危機管理）開催について

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

本会は国土交通省、農林水産省、地方公共団体、機構・公社等に勤務する建設関係職員8万余名をもって構成され、公共事業の担い手である建設技術関係職員の技術水準の向上等を図り、建設事業の合理化とその進歩発展をめざす公益法人であります。

さて、今日、わが国の社会環境が大きく変貌する中で、私ども公共事業に携わる建設技術者は、安全・安心基盤の確立に向け、自然災害対策、交通安全の確保、少子高齢化への対応等をはじめ、地域再生・都市再生の推進、環境対策、社会資本ストックの活用、事業の進め方、品質確保と発注者責任、技術開発など、多くの重要な課題をかかえております。これらに対処するためには、官公庁職員の一層の技術力や企画・立案、説明力、交渉力など多様な資質の一層の向上が求められております。

本会の建設技術講習会は、公共事業に係る諸課題解決や実務の習得、最新技術情報の収集等業務に直接役立つ内容となっております。このたびの第528回建設技術講習会では、洪水、地震、土砂災害などの自然災害に関して、リスク管理及び緊急時における危機管理対応を適切に行うため、災害下での集団行動の社会心理をはじめ、行政としての判断のあり方、情報収集・提供、住民・企業等との連携、災害危機管理演習の概要、水防法の改正の概要、土砂災害防止法の概要などについて学び、防災対策の推進に資するものとするを目的としています。本講習は、公共事業の効率的かつ円滑な執行に寄与するとともに、職員の技術力等の向上に資するものと考えております。

以上の趣旨を御理解のうえ、本講習会を研修の場として活用され、貴職職員が多数参加されますよう、特段の御配慮をお願い申し上げます。 敬具

全建発第18～304号
平成19年1月19日

(機関管理者) 殿

社団法人 全日本建設技術協会
研修委員長 前 川 秀 和
(国土交通省大臣官房技術調査課長)



平成19年度建設技術講習会について

謹啓 時下ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、わが国の社会環境が大きく変貌する中で、今日、私ども公共事業に携わる建設技術者は、安全・安心基盤の確立に向け、自然災害対策、交通安全の確保、少子高齢化への対応等をはじめ、地域再生・都市再生の推進、環境対策、社会資本ストックの活用、事業の進め方、品質確保と発注者責任、技術開発など、多くの重要な課題をかかえております。

これらに対処するためには、官公庁職員の技術力や企画・立案、説明力、交渉力など多様な資質の一層の向上が求められており、このため職員研修の役割は従来にも増して重要と考えております。

社団法人全日本建設技術協会では、主に官公庁に勤務する建設技術関係者の資質の向上を図るため、建設技術講習会及び海外研修を実施しておりますが、このたび平成19年度開催計画について、別紙のとおり決定し実施することとなりました。

本建設技術講習会では、公共事業に係る諸課題解決や実務の習得、最新技術情報の収集等、業務に直接役立つ内容となっておりますことから、公共事業に携わる官公庁職員の研修の機会として意義あるものと考えておりますので、ご理解のうえ講習会のご活用についてご検討いただきますようお願い申し上げます。 敬具

地方協会長 殿

社団法人 全日本建設技術協会
会 長 鈴木 道雄



第528回建設技術講習会（リスク及び危機管理）開催について

本協会事業について、平素よりご協力にあずかり厚くお礼申し上げます。

本協会では、平成19年9月5日（水）～7日（金）、福井市において標記講習会を開催いたします。

この講習会では、洪水、地震、土砂災害などの自然災害に関して、リスク管理及び緊急時における危機管理対応を適切に行うため、災害下での集団行動の社会心理をはじめ、行政としての判断のあり方、情報収集・提供、住民・企業等との連携、災害危機管理演習の概要、水防法の改正の概要、土砂災害防止法の概要などについて学び、防災対策の推進に資するものとするを目的としています。

なお、本講習会は、福井県(予定)・福井市(予定)の共催、国土交通省の後援のもと実施いたします。

①会場及び日程：別紙日程表のとおり

②聴 講 料：正会員・特別会員・賛助会員…… 8,200 円〔昼食の幹旋なし〕
正会員（地元〔福井県内〕）…… 1,400 円〔 “ ” 〕
非会員…… 13,200 円〔 “ ” 〕
※「正会員（地元）」とは、開催地（福井県）内に勤務の「正会員」のみ
※聴講のみの参加は可能です

③現 場 研 修 料：…… 7,100 円〔うち昼食代1,200 円〕
※現場研修のみの参加はできません

④申 込 方 法：申込書に必要事項を記入し、申込金〔銀行振込の（写）〕を添えて、期限までに下記全建事務局までお申し込み下さい。
当日の講習会場でのお支払い並びに追加申し込みは受け付けできません。

⑤申込書送付先：〒107-0052 東京都港区赤坂 3-21-13 昭栄赤坂ビル 7F
(社) 全日本建設技術協会 事業課 TEL 03(3585)4546 FAX 03(3586)6640

⑥振込銀行口座：三菱東京UFJ銀行 赤坂見附支店 普通預金口座 No.0311142
口座名義：社団法人 全日本建設技術協会
お振込の際必ず、お振込人名義の初めに、開催回数の「528」をつけ加えて下さい。

⑦申 込 締 切 日：**平成19年8月17日（金）必着**（締切日以降の到着は受理できない場合があります。）

※取り消し・返金について

申込の取り消しについては、下記のように処理いたします。なお、返金は講習会終了後に、所属協会指定口座へ振り込みます。

【返金方法】

①	平成19年8月24日（金）までの取り消し	聴講料、現場研修料の全額を返金
②	平成19年8月31日（金）までの取り消し	聴講料、現場研修料の半額を返金
	上記②を過ぎてからの取り消し	返金できません

※テキスト及び聴講料・現場研修料の領収書は当日受付にて、受講証は講義終了後にお渡します。

※事故防止のため自家用車での参加はご遠慮願います。特に、現場研修時は一切お断りします。

この講習会は、(社)全国土木施工管理技士会連合会で実施の「継続学習制度(CPDS)」に認定された講習会です。

(CPDS 登録希望者及び受講認定を必要とする方には、会場で学習履歴登録手続きについてご案内します。)

主催：(社)全日本建設技術協会、福井県、福井市 後援：国土交通省

第 528 回建設技術講習会（リスク及び危機管理）日程

～自然災害に係る防災・減災対策～

一洪水、地震、土砂災害などの自然災害に関して、リスク管理及び緊急時における危機管理対応を適切に行うため、災害下における集団行動の社会心理をはじめ、行政としての判断のあり方、情報収集・提供、住民・企業等との連携、災害危機管理演習の概要、水防法の改正の概要、土砂災害防止法の概要などについて学び、防災対策の推進に資するものとする。

会場……福井市文化会館 ホール

〒910-0019 福井県福井市春山 2-7-1 TEL0776-20-5010(代)

1 日目 平成 19 年 9 月 5 日（水）			（敬称略）
10：10 } 10：30	あいさつ "	福井県知事 福井市長	西 川 一 誠 坂 川 優
10：30 } 11：50	（訓練の特徴と意義・効果等） 災害危機管理とロールプレイング演習	（財）河川情報センター 理事	岡 山 和 生
13：00 } 14：30	（災害心理、集合現象） 災害下における集合行動の社会心理 ～態度と行動の一貫性～ （仮題）	東洋大学大学院社会学研究科 社会心理学専攻 教授	田 中 淳
14：40 } 15：40	（土砂災害の危機管理） 大規模土砂災害の危機管理について	国土交通省河川局砂防部保全課 課長補佐	綱 川 浩 章
15：50 } 16：20	【地域事業の紹介①】 足羽川激甚災害対策特別緊急事業 ～福井豪雨と対策工事の概要～	福井県足羽川激特対策工事事務所 工務課主任	小野田 利 宏
16：20 } 16：50	【地域事業の紹介②】 夏の熱 地中に蓄えて道路・橋梁・駐車場を融雪 ～みんな違って、つないで、みんないい～	福井県雪対策・建設技術研究所 雪対策技術研究グループ 総括研究員	宮 本 重 信
2 日目 9 月 6 日（木）			（敬称略）
9：30 } 10：40	（行政関係者の経験談） 地域との連携による危機管理に向けて	国土交通省九州地方整備局 川内川河川事務所長	加治屋 義 信
10：50 } 11：50	【特別講演】 大国・越前の実像 ～なぜ継体天皇は越前から皇位に即いたか？～	福井県立一乗谷朝倉氏遺跡資料館長	青 木 豊 昭
13：00 } 14：00	（防災対策全般） 近年の自然災害の特徴と危機管理①	京都大学防災研究所 教授	河 田 恵 昭
14：10 } 15：40	近年の自然災害の特徴と危機管理②	京都大学防災研究所 教授	河 田 恵 昭
15：40 }	閉会のあいさつ	福井県建設技術協会長	西 浦 志比兵衛
地域の独自調査			
【現場研修】 3 日目 9 月 7 日（金）			

J R 福井駅（8:20）出発

- 浄土寺川ダム建設事業（下車説明） → 福井県立恐竜博物館〔全建賞建築部門（H12）受賞事業〕（下車説明）
→ 中部縦貫自動車道「永平寺大野道路」整備事業（下車説明） → 昼食（永平寺町）
→ 足羽川激甚災害対策特別緊急事業（下車説明） → 幸橋整備事業（下車説明）
→ J R 福井駅（15:20）着後解散

※ 上記行程は班分けにより視察順序が変わる場合があります。また道路混雑のため解散時刻が超過することがありますのでご了承ください。
※ 講習会日程・現場研修は都合により、講師・講義内容・現場研修コースなどに変更が生じる場合があります。

C P D S 学習プログラム認定講習会

第528回建設技術講習会 現場研修事業の概要

1 浄土寺川ダム建設事業

…………… 福井県勝山市村岡町浄土寺地先

浄土寺川ダムは、勝山市の洪水防御と水道用水の確保及び流水の正常な機能の維持を目的として、一級河川九頭竜川水系浄土寺川に建設する多目的ダムである。

本ダムは、平成12年度からダム本体工事に着手しており、昨年10月には本体コンクリート打設を終え、平成19年度に試験湛水を予定している。



2 福井県立恐竜博物館（全建賞建築部門（H12）受賞事業）

…………… 福井県勝山市村岡

緑豊かな長尾山の自然の地形を極力保存しながら、地形の起伏を積極的に利用するために、建物は敷地の高低差の中に沈み込ませて、山に根付いた自然と一体化した建築としている。建物は、管理研究部門を中心としたウイング棟と展示が中心の恐竜棟によって構成され、特に、ウイング棟の3階エントランスホールからエスカレーターで一気に地下に下り、ダイノストリートと呼ばれる通路を経由して恐竜ホール棟の1階へアプローチする動線は、現代から古代の失われた恐竜王国へタイムスリップした雰囲気を味わせてくれる。



3 中部縦貫自動車道「永平寺大野道路」整備事業

…………… 福井市玄正島町～大野市中津川

中部縦貫自動車道は、一般国道158号の自動車専用道路として、長野県松本市を起点に飛騨、美濃、越前地方の険しい山岳地帯をとおる福井市に至る約160kmの高規格幹線道路である。

永平寺大野道路は、中部縦貫自動車道の一部を形成し、福井市から永平寺町、勝山市を経由し大野市に至る延長26.4kmの自動車専用道路であり、救急医療機関との連携強化や交通混雑の緩和、観光リゾート産業の支援など地域の発展・活性化に大きく寄与する道路として整備を進めている。



4 足羽川河川激甚災害対策特別緊急事業

…………… 日野川合流点～板垣橋付近

平成16年7月の福井豪雨により、沿川の地域に甚大な被害が発生した足羽川について、再度、同様な降雨に見舞われた場合においても、洪水を安全に流下させるため、緊急的に事業を実施している。

主な内容：河床掘削／低水護岸／堤防強化／特殊堤強化／破堤部復旧／橋梁架替



5 幸橋整備事業

…………… 福井市中央1丁目～毛矢2丁目

福井市中心部を流れる足羽川に架かる幸橋は、旧橋桁が河川の必要な横断面に入っていること、橋脚数が多いため洪水流下の妨げになっていること、および、長い年月が経って老朽化が進んでいること等により、以下に留意した橋の架替整備を進めている。

○洪水からみんなの生命と財産を守る。 ○前後の道路と同じ幅員にし、今後も福井市街地の大動脈の一部としての役割を果たす。 ○今の基準にあった災害に強い橋にする。 ○お年寄りや障害のある方々の社会進出にこたえ、広い歩道を備えたバリアフリーの橋にする。 ○まちなみの景観に溶け込んだ美しい橋にする。



第 528 回建設技術講習会の宿泊斡旋及び予約申込案内

宿 泊 料 金：宿泊希望者には福井市内のホテルを下記のとおり斡旋いたします。
 宿泊予約申込：別紙申込書に必要事項を記入し、全建事務局宛にお申し込み下さい。
 宿 泊 予 約 金：宿泊予約金（1人1泊4,000円）は申込と同時に下記旅行会社に直接送金下さい。
 送 金 先：㈱日本旅行 東京東支店
 銀行口座 みずほコーポレート銀行 十五号支店 普通預金口座№3101299
お振込の際は、お振込人の名義の前に開催回数「528」を付け加えて下さい。
 問い合わせ先：㈱日本旅行 東京東支店 TEL 03-3662-1725 FAX 03-3669-5637
 〒103-0012 東京都中央区日本橋堀留町 1-10-12（共同ビル新堀留 1 階）
 「全建担当デスク」迄
申込後の宿泊予約の取り消しや変更については、上記までご連絡下さい。

※取り消し・返金について

平成 19 年 8 月 24 日（金）までの取り消し	宿泊予約金の全額を返金
平成 19 年 8 月 31 日（金）までの取り消し	宿泊予約金の半額を返金
上記を過ぎてからの取り消し	返金は一切ありません

斡旋する宿舍名、宿泊料

平成 19 年 9 月 4 日（火）、5 日（水）、6 日（木）

（1 泊朝食付、サービス料・消費税含む）

記号	宿舎名	電話番号・所在地	部屋タイプ	宿泊人数	全建宿泊代金
A	ユアーズホテルフクイ	福井市中央 1-4-8 TEL: 0776-25-3200	シングル	25 名	9,800 円
B	福井ワシントンホテル	福井市大手 3-12-20 TEL: 0776-27-8811		150 名	8,800 円
	ホテルリバーージュアケボノ	福井市中央 3-10-12 TEL: 0776-22-0506		20 名	8,600 円
宿泊斡旋人数合計				195 名	

※宿舍が決定次第、㈱日本旅行より「宿泊案内」が送付されます。
 また、朝食不要とすることもできます。詳細は、「宿泊案内」をご覧ください。

案内図



社団法人 全日本建設技術協会 殿

協会名
(特別・賛助会員名)

印

第528回建設技術講習会（リスク及び危機管理）申込書

<個人情報の取扱いについて>

申込書に記載された個人情報については、参加者が円滑に講習会に参加できるよう連絡等に使用させていただくほか、宿泊機関等の手配及びそれらのサービスの受領手続きに必要な範囲内で利用させていただきます。

参加者		勤務先 (所属課名まで記入のこと)	聴講者別		昼食不要 (×印)	現場研修	宿泊申込		
(フリガナ) 氏名 (女性の場合は番号に○囲みにして下さい)	年齢		正 会 員	非 会 員			予約日にA・Bを 記入して下さい 9月4日 5日 6日		
1									
2									
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									
聴講料 正会員・特別会員・賛助会員 名× 8,200円＝ 円 正会員(地元) 名× 1,400円＝ 円 ※正会員(地元)とは、開催地(福井県)内に勤務の「正会員」 非会員 名×13,200円＝ 円 現場研修料 名× 7,100円＝ 円 計 円			現場研修 の昼食は 不要の申し 出はできま せん※		宿泊予約金 泊×4,000円 計 円				

↓全建に振込

↓(株)日本旅行に振込

【お申込み後の変更・取り消し・追加方法について】

お電話での受付はいたしません。本紙に、変更・取り消し・追加箇所がわかるようにご記入いただき、「再送」と明記の上、FAXにてお送り下さい。なお、この場合、原本の郵送は不要です。全建FAX 03-3586-6640迄

【現場研修時の昼食について】

現場研修については行程の都合上、全員の昼食の用意をします。不要の申し出はできません。予めご了承下さい。当日、昼食が不要の場合、×印を記入して下さい。会場においては、昼食の申し込みは受け付けておりませんので、予めご了承下さい。